

APPENDIX1: 各国事例報告

事例1 中国：内蒙古自治区の大学事例報告

劉 国彬

1. 内蒙古大学

(1) 大学概要

内蒙古大学は1957年に創立され、中国の少数民族地区でもっとも早い時期に設立された大学である。所在地は内蒙古自治区の首府フフホト市にあり、1978年国家重点大学として指定された。1997年国家の100校のみ選出される「211プロジェクト」で重点建設大学の一つとなり、2004年には内蒙古自治区人民政府と国家教育部の共同運営大学となった。また、内蒙古大学は蒙古学研究と生命科学研究の分野から高い評価を得ている。

現在、内蒙古大学は哲学、経済学、法学、文学、歴史学、理学、工学、農学、管理学の9の専門分野があり、21の学院(学部)がある。その内、学士課程数は73、修士課程数は一級学科8、二級学科数93、博士課程は一級学科数1、二級学科数19である。2009年の時点で、学生総人数は23456人、その内、学部生は13984人、修士課程学生数は2905人、博士課程学生数は286人である。内蒙古大学は、全学の国際交流を推進するために「国際合作與交流処」を設立し、2010年3月現在、留学生は412人在学している。その中で、修士課程留学生は約20人、博士課程留学生数は約5人。また、現在、内蒙古大学は海外38校と交流協定をしている。英語による授業は実施しているが、総ての学院での実施が困難なため、現在1~2科目しか実施していない。

(2) 単位制度

内蒙古大学の学期は3学期制である。冬季学期は9月~1月、夏季学期は3月~7月、夏休み期間に、実習のため7月~9月は「小学期」(短期学期)が設けられている。学部生の課程の標準年数は4年で、修士課程の学生修業年数は3年である。

卒業条件として、卒業に必要な平均的単位数は学士課程では140単位、修士課程では32~34単位、博士課程では30単位である。また、学部レベルでは、卒業に必要な平均的単位数の必須科目と選択科目の一般的な割合は80%対20%である。卒業に必要な単位数の分野別は余り差がない。一般的な1科目の単位数については、単位数が最も多いのは専門必修科目4単位、最も少ないのは教養科目で2単位である。単位数の規定は、1科目の単位数は科目によって違うが、学部と学部の違いはない。なお、留学生の場合、学部生はHSK6級、修士は9級に合格した場合卒業できる。

内蒙古大学では、単位換算について、学士課程と修士課程は同様に、1単位の換算方法は授業時間数に基づいている。学生は授業を受け、期末試験に合格した場合単位をもらえる。試験をしない教養科目の場合は、レポート提出方法で合格した場合、単位をもらえる。また、各学部の科目はほとんど決まっており、新規科目が設定される場合、その科目の重要性によって単位数を配分する。即ち、専門必修科目→専門選択科目→教養科目の順である。

内蒙古大学では、学内の単位認定については、学士課程と修士課程は同様、学内の他学

部が提供する授業科目の履修は可能である。専門が近い学部間で、無制限で履修することができる。ただ条件としては、学生は自ら所属している学部の課程を全部履修終了後、初めて自由に他学部の授業を履修することができる。また、学士課程、修士課程は同様、学内の複数の学部で同時に開講されている科目や学際的科目は教養科目の外国語、高等数学、中文科目などである。ダブルディグリーやジョイントディグリープログラムの1部として開講されている外国語による国際カリキュラムはない。

国内の単位互換の状況については、内蒙古大学では、国内の他大学から学生の編入学制度は設けられていないため、単位互換の規定がない。しかし、学校間の交流協定により学生交換のケースがあるため、単位交換が行われている。事例として、内蒙古大学と北京大学との間に連合弁学プログラムが結ばれ、2004年～2007年、毎年内蒙古大学の学生40～50名の2年生は北京大学で勉強して、北京大学の単位を取得することが可能である。

また、卒業単位数における海外で取得した単位の互換については、学士レベルでは、外国で最大一年勉強できるため、言語や専門科目を履修する。帰国してから外国の単位が認定されることができる。その制限は60単位以内となる。修士レベルでは、国内で必修科目を全部履修後、卒業論文を書くために、海外の大学に資料収集に行くという条件が加えられている。海外の単位互換認定制度における規定については、科目の読み替えに基づく単位互換制度が認められ、また内蒙古大学で開講していない科目（分野）の単位も認定できる。ダブルディグリーは、国内の大学間にはないが、内蒙古大学内では、学士課程の学生は取得することができる。ジョイントディグリープログラムはない。

さらに、単位の表記については、各科目の単位数は、シラバス、コースカタログやタイムテーブル上に掲載されているが、ホームページ上のコースカタログやタイムテーブル等に掲載されていない。各科目の単位数は成績証明書に掲載されている。その具体的な表記の仕方は、課程名称、学期、試験成績、単位の順番に記載する。単位自体が成績評価ポイントとなり、総合成績として加算されていく方式ではない。単位の無い科目は存在しない。

（3）成績評価制度

内蒙古大学では、成績評価の規定について、絶対評価が行われ、素点による元の成績評価を記録する。また、100点満点（100%）により表記する。優、良、合格、不合格の4段階でランク付け、優＝85～100点、良＝70～84点、合格＝60～69点、不合格0～59点。学生の成績評価は、授業内容の習得度のテストの成績により評価する。学期終了後、一週間以内に教員が学院に成績を提出して、その後学院は教務課に成績を提出する。教員は成績をつける場合、「課程成績分析単」と「課程成績登記単」を一緒に提出するように求められる（表1と表2）。学生は約一週間後随時に成績を調べることができる。また、教員が期限までに成績を提出しない場合の具体的な規定はない。

表 1 内蒙古大学课程成绩分析单

开课单位:

学生所在学院:

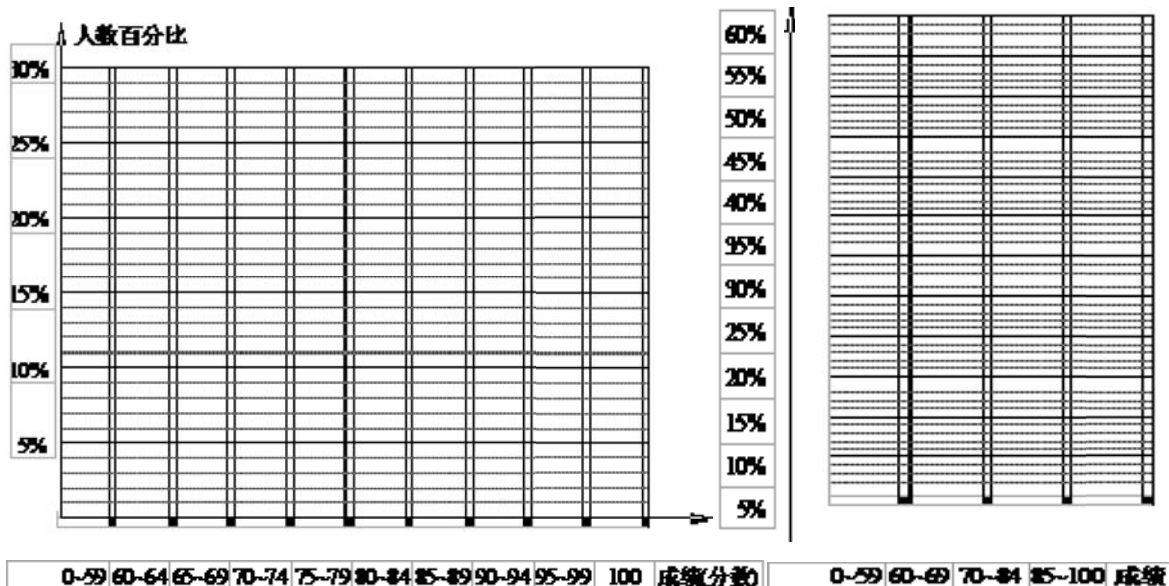
课程编号					学分/总学时	/			
课程名称					课程类别	<input type="checkbox"/> 公共课 <input type="checkbox"/> 专业课			
专业/年级	专业		年级		修读方式	<input type="checkbox"/> 必修课 <input type="checkbox"/> 选修课			
任课教师					是否主干基础课				
					考试方式	<input type="checkbox"/> 闭卷 <input type="checkbox"/> 开卷			

1. 成绩分段统计

总人数	不及格		60~69 分				70~84 分						85~100 分							
	0~59 分		60~64 分		65~69 分		70~74 分		75~79 分		80~84 分		85~89 分		90~94 分		95~99 分		100 分	
	人数	比例	人数	比例	人数	比例	人数	比例	人数	比例	人数	比例	人数	比例	人数	比例	人数	比例	人数	比例
		%		%		%		%		%		%		%		%		%		%
合计		%	人数: 比例: %		人数: 比例: %						人数: 比例: %									

2. 成绩分布柱形图 (请将各分数段细柱的相应人数百分比部分涂黑, 顶端直线相连)

人数百分比



3. 考试情况分析: 包括(1)命题难易程度; (2)学生对本课程内容的理解掌握情况; (3)授课、学生学习情况及考试结果分析。

主考教师签名: _____ 20 年 月 日 课程主持人签名: _____ 20 年 月 日

注: 1. 每门课程主考教师均须填写此表, 与考试成绩单一同交学院保存。本表可另附页。

2. 主干基础课由课程主持人和主考教师签名, 其他课程由主考教师签名。

出典: 内蒙古大学教务处教务管理科ホームページ

<http://www.imu.edu.cn/jiaowuguanli/xiazai/xiazai.htm> (アクセス日: 2010 年 3 月 10 日)

表2 内蒙古大学課程成績登記単

开课单位: _____ 学生所在学院: _____ 20_~20_ 学年 第 学期
 此页共有学生 _____ 名(选课学生共 _____ 名) 第 _____ 页(共 _____ 页)

课程编号				学分/总学时	/		
课程名称				课程类别	<input type="checkbox"/> 公共课 <input type="checkbox"/> 专业课		
专业/年 级	专业		年级	修读方式	<input type="checkbox"/> 必修课 <input type="checkbox"/> 选修课		
任课教师	是否主干基础课			考试方式	<input type="checkbox"/> 闭卷 <input type="checkbox"/> 开卷		
期中考试	日期:	地点:	监考人员:				
期末考试	日期:	地点:	监考人员:				
编 号	选课学生信息		学生成绩				主考教师 签名
	学号	姓名	平时成绩	期中考试	期末考试	总评	
1							
2							
3							
4							
5							

出典：内蒙古大学教務処教務管理科ホームページ

<http://www.imu.edu.cn/jiaowuguanli/xiazai/xiazai.htm>(アクセス日:2010年3月10日)

なお、内蒙古大学の成績評価制度は、学士レベルはテストに基づくのであるが、修士・博士レベルの場合は、論文やレポートによって成績を評価する。また、GPA (Grade Point Average) 制度を導入している。この制度は、学生の雇用に影響はないが、進学に強く影響している。実際、学部生から大学院に推薦入学の場合は GPA の成績が影響を与えるとされる。

さらに、前述のように、内蒙古大学では、現在国内では北京大学と連合弁学プログラムがあるため、成績互換しており、成績は相手校の成績に準じている。また、国内と同様、海外の協定大学と学生交流等を行っている場合、単位互換をしており、相手校の成績に準じている。

内蒙古大学では、ホームページに成績評価の付け方については情報がない。シラバスに成績評価について情報を掲載している。成績証明書に、専門科目は試験を通して素点で成績の表記、選択授業は優、良、合格、不合格で成績表記の二通りである。

現在、内蒙古大学では、外国語による国際カリキュラム、国際教育プログラムは持っていない。内蒙古大学は、中国の「211 プロジェクト」に入ったため、「中外合作弁学」が許可されない。海外の大学間の合作協定校は、日本、韓国、ロシア、カナダ、アメリカ、フィンランド、モンゴル国、オーストラリア、ニュージーランド、ギルギスタン、台湾、マカオの大学などである。学生を海外に派遣する一方、学術交流と合作や、海外の大学は学術交流や学術訪問の目的で内蒙古大学を訪問したり、内蒙古大学の教師を海外へ研修派遣する制度もある。

2. 内モンゴ師範大学

(1) 大学概要

内モンゴ師範大学は1952年に創立され、内蒙古自治区に最初に設立された教員養成の高等教育機関である。自治区の首府フフホト市に位置している。現在、学部数は31の学院（学部）があり、学士レベル教育課程数は学士は61、修士レベルは一級学科7、二級学科専門71、博士レベルは1からなっている。2010年時点では、学生数は26000余人、その内訳は、学部生は13984人、修士課程と博士課程合わせて3751余人である。また、留学生（2010年3月現在）301人、その内、修士課程は23人、博士課程は無い。大学は国際交流サービスセンターが設けられ、留学生受け入れや、交換留学プログラムおよび「中外合作弁学」などの事業を行う。また、中国語とモンゴル語による授業科目を持っている。

(2) 単位制度

内モンゴ師範大学では、第一学期（9月～1月中旬）、第二学期（3月～7月中旬）という二学期制度を実施している。学士課程標準修業年数は4年であるが、年数は3年～6年を設けている。即ち、学生は総単位を全部取得した場合、3年間で卒業できる。卒業後引き続きダブルディグリー取得や大学院に進学のために在校勉強できる。その一方、学生は4年以内に総単位の4分の3しか取得できなかった場合、1～2年延長できる。修士課程年数は3年である。

1単位の換算方法は、毎週1学時×18週（課内実験を含む）＝1単位。学士レベルにおける学生の卒業に必要な平均的な単位数は、文科150単位、理科170単位、音楽、体育、美術、外国語系の学生は190単位を取得する必要がある。その内、必須科目と選択科目の一般的な割合は、必修科目70%、必修選択科目15%、選択科目15%と規定されている。

また、内モンゴ師範大学は、本来教師養成の大学であるため、「師範科」という教員養成の学生に対して、教育実習科目が設けられている。卒業に必要な単位数は教育実習は4単位ともっとも高い。必須科目と選択科目の単位設定は学部ごとに設定する。

表3 内モンゴ師範大学単位数の規定

科目別	単位	その他
教育実習	4	
卒業論文	3	
軍事訓練	1	
実験科目等	0.5	
ボランティア活動等	0	
公共必修と公共選択授業	—	教務課が決定
専門必修・専門選択授業	—	各学部が決定

出典：内モンゴ師範大学『教学管理文献彙編』より作成

なお、学士課程レベルでは、学内の他学部が提供する授業科目の履修は可能である。条件を設けない。修士課程レベルの卒業要件としては、研究所属専門との関連性の科目を2単位取得しなければならない。例えば、教育学専攻の学生は心理学の授業を履修、歴史学

専門史専攻の学生は近代史授業を履修する等。また、複数の学部で同時に開講されている科目は、学士課程レベルでは、美術や民族理論など科目があるが、修士課程レベルはない。ダブルディグリーやジョイントディグリープログラムの1部として開講されている外国語による国際カリキュラムや単独の学位が取得可能な外国語による国際教育プログラムもない。

内蒙古師範大学では、国内の他大学から学生の編入学はあるが、とても少ない。学士レベルでは、同じ専攻の学生で、既習済みのその教育プログラムの内容の単位互換は認める。また、教育プログラムの内容を履修していない編入生に対して補講を行い、単位をとらせるシステムが設けられている。修士課程と博士課程レベルでは、内蒙古の大学は制度上、自治区内の大学との間に単位互換の制度が存在しない。しかし、内蒙古師範大学では、非常に少ないながら、内蒙古師範大学の博士課程の学生には内蒙古農業大学が開設している教養科目の履修の単位を認めるケースもある。国内の他の大学とは、「連合培養」の場合は、単位を認めることができる。内蒙古師範大学の博士課程の学生が中国極地研究所で研究する場合がその一例として挙げられる。

なお、卒業単位数における海外で取得した単位の互換については、学士レベルと修士課程レベルとも規定がない。学士課程レベルでは、「2+2 制度」（国内2年、海外2年）の場合、相手校の単位を認める（その例：韓国とモンゴル）。他の例では、内蒙古師範大学と鳥取大学は交流協定校を結んでおり、内蒙古師範大学の2年生の学生は鳥取大学に一年留学し、内蒙古師範大学は鳥取大学の単位を認める。一方、鳥取大学の学生は内蒙古師範大学に来て、専門科目を勉強する（その際、内蒙古師範大学が開設している外国語や政治科目を中国文化科目に変更し、3単位を出す）

ジョイントディグリープログラムはないが、ダブルディグリーについては、内蒙古師範大学では、中国留学サービスセンターとイギリスの大学と共同開発している HND プログラムに加入して、内蒙古師範大学の学生は内蒙古師範大学の学位と SQA が発行する学位を両方取得することができる。また、内蒙古師範大学のなかで開発されているダブルディグリーは、「内蒙古師範大学学生攻読輔修專業和第二学士学位暫行管理弁法」（校発「1997」第71号）に、養成方法、申し込み段取り、履修条件、学籍管理、卒業、授業料基準などの項目が明記されている。この場合、教養必修科目は履修しなくてよい。また専門科目について認められた場合は、履修しなくてもよいと卒業要件として緩和している。

各科目の単位数は、コースカタログやタイムテーブル上やホームページ、シラバスに掲載されていない。成績証明書に掲載されている。

（3）成績評価制度

内蒙古師範大学の「内蒙古師範大学本専科学生学業成績管理弁法」校発[2004]43号では、絶対評価を実施している。科目合格評定は、試験と考査の二種類に分けられる。筆記試験科目の場合は素点による元の成績評価を記録する。口頭試験や実践科目の場合、5段階で（標準点、優：95点、良：85点、中：75点、合格：65点、不合格：55点）で評価する。

成績は、授業内容の習得度に基づいているが、その割合は、担当科目の先生が決める（例えば、中間テストは40%、期末テストは60%）。学生は、学校のホームページで成績を調べることができる。学生が成績に対して異議がある場合、新学期始めてから二週間以内に科目担当の先生に確認することができる。間違った場合は、改めて成績を修正し、修正

後の成績を科目主任が審査して、さらに学部長の審査を通して、教務情報管理センターで保存する。教員が学期終了後、三日後に成績をつけ、大学に提出する。期限までに提出しない場合は、教務課に提出遅れ申込書を出さなければならない。提出しない教員に対しては、「教学過失」と認定される。事情調査を通して「教学過失」と認められた場合、教員に対する教育を行い、また本人及び教務関係者の一ヶ月の給料を差し押さえる。さらに教員本人は一年以内に学校の教育活動評定に参加する資格を失う。成績評価の制度は、修士の場合は、科目の点数が75%以上であれば、単位取得できるが、75%以下の場合、単位の半分を減らされる。また、修士課程と博士課程では、科目試験を行う一方、多くの場合は論文提出の形で単位を取得する。

内蒙古師範大学では、GPA 制度を導入している。これは学士学位の授与の根拠となり、また、学生の進学にGPAは強く影響する。学士学位の授与は、必修科目のGPAの基準点数、理科系 ≥ 1.90 、文科系 ≥ 2.00 に達さなければならないと規定している。GPA（平均単位績点）の計算は以下の通りである。

$$\text{GPA (平均単位績点)} = \frac{\sum \{ \text{PA (課程績点)} \times \text{課程単位} \}}{\sum \text{必修課単位}}$$

表4 内蒙古師範大学 PA（課程績点）の基準

点数	95 - 100	90 - 94	85 - 89	80 - 84	75 - 79	70 - 74	65 - 69	60 - 64	59 点以下
PA(課程績点)	4.5	4	3.5	3	2.5	2	1.5	1	0

出典：内蒙古師範大学『教学管理文献彙編』より作成

内蒙古師範大学では、前述の通り、国内の大学と共同の教育プログラム等を持っていないため、成績の互換は無であるが、海外の協定大学と学生交流等を行っている場合の成績の互換は、相手校の成績に準じている。

また、大学のホームページに成績評価の付け方について情報を掲載していない。シラバスに成績評価について情報を掲載している。成績証明書の成績は、試験科目は素点で表記している。

3. 内蒙古農業大学

(1) 大学概要

内蒙古農業大学の前身は、1952年フフホト市に設立された内蒙古畜牧獣医学院であった。その後、1960年に内蒙古農牧学院に名称変更、1999年に内蒙古林学院と合併して現在の内蒙古農業大学となった。現在、20の学部（学院）があり、学士課程レベルは58（モンゴル語と漢語による授業は13）、修士課程72、博士課程は6である。学生数は28000余人、その内、修士課程と博士課程は2080人である。また留学生は48人（2010年3月現在）、その内訳は、学部生は28人、修士課程は16人、博士課程は4人である。

内蒙古農業大学は、国際教育学院が設立され、留学生受け入れのほか、交換留学も進めている。大学は、外国語による授業科目を持っており、使用言語はモンゴル語、英語、日本語、二種類の言語を使用して授業するコースが20余りがあり、その30~40%は英語を使用している。

(2) 単位制度

内蒙古農業大学は、二学期制を実施している。第一学期9月～1月中旬、第二学期3月～7月中旬。学士課程標準年数は4年であるが、3～6年も可能である。修士課程の修業年数は3年である。

内蒙古農業大学は卒業に必要な平均最小単位数は120単位であり、学士課程の場合は、一学期の総単位は最低15単位を取得しなければならない。学生は在籍している学部の規定した必須科目を履修のほか、選択必修科目は自由に履修できる。また、学内の他学部が提供する授業科目の履修の際、制限は設けていない。内蒙古農業大学では、単位奨励制度が設けられている。学士課程レベルの学生は在学中、学校及び自治区、国レベルの(1)学科コンテスト、(2)科学技術の開発・発明等、(3)文化体育活動等の課外活動に参加し、且つ優秀な成績を収めた場合、(4)外国語資格試験と標準語試験等の場合、大学側の奨励単位を取得することができる。その詳細規定は以下の通りである。

(1)学科コンテスト決勝戦の出場者には1単位、学校を代表して自治区レベルの学科コンテスト出場し、個人1、2、3等賞を獲得者には、それぞれ6、4、2単位、団体1、2、3等賞を獲得参加者全員には、それぞれ4、2、1単位と規定している。

(2)科学技術の開発・発明等

①大学側に選出され、自治区レベルの決勝戦に出場した者には1単位、個人賞1、2、3等賞獲得者にはそれぞれ6、4、2単位、団体1、2、3等賞を獲得参加者全員には、それぞれ4、2、1単位と規定している。②正式な学術書で論文を発表された者には、発表者名前の順番によって、第1番目は4単位、第2番目は2単位、第3番目は1単位、等が規定されている。

(3)文化体育活動。大学を代表して自治区レベルの文学芸術コンテストに参加して、賞の順番によって下記の通り大学側は単位を奨励する。なお、これは個人と団体両方適用する。

表5 内蒙古農業大学文化体育活動参加者奨励単位基準

	第一位	第二位	第三位	第四位	第五位	第六位
国レベル	6	5	4	3	2	1
自治区レベル	3	2	2	1	1	1
市レベル	2	1	1			

出典：『内蒙古農業大学学生手冊』

(4)外国語資格試験と標準語試験。非英語専攻コースの学生は、国が実施する「大学英語考試」¹ 6級試験の成績優秀者には、3単位、また合格者には2単位、「大学英語考試」4級に合格者には1単位。国が実施している日本語、ロシア語能力試験4級取得者には1単位等。また、「中国語標準語テスト」の成績は92点以上取得した場合、1単位等が規定されている。

内蒙古農業大学では、国内の同等他大学から毎年3～5名の学生が編入学し、既習済みのその教育プログラムの内容は元の大学の証明があれば単位互換できる。しかし、国内の大学との単位互換はないが、海外の大学との単位互換を実施している。また海外で取得した単位の互換に関する制限がない。例えば、カナダの大学との間の「2+2プログラム」に参

加する学生は、海外の大学で 60 単位取得の場合は認める。一方、カナダからの学生は、内蒙古農業大学で政治課程の代わりに、専門科目を増やすという緩和制度を実施している。

なお、各科目の単位数は、ホームページ上や、成績証明書に掲載されているが、コースカタログやタイムテーブル上やシラバスに掲載されていない。

(3) 成績評価制度

内蒙古農業大学の成績評価は絶対評価を実施している。科目合格評価は筆記試験と考差に分けられる。成績の評価は、期末試験を主に、それに加えて平常点（学習態度、出席、ディスカッション、宿題、実験または実習）、小テスト、中間テストの 3 項目である。平常点、小テストと中間テストの成績が 10%～30%を占め、具体的な割合は各学部により決める。成績証明書に 2 種類で記入する。素点（100 点満点（100%）による元の成績評価と 5 段階評価（優秀、良好、中等、合格、不合格の 5 段階。それぞれの段階は、優＝100-85 点、良好＝84-75 点、中等＝74-67 点、合格＝66-60 点、不合格＝59 点以下）。また、内蒙古農業大学では、GPA 制度を導入している。これは、学生の卒業や進学、次の学期の授業履修の際に参考される。

表 6 内蒙古農業大学 PA（課程積点）の基準

試験成績	5 段階評価	PA
90-100	優秀	4.0
85-89	優秀	3.7
82-84	良好	3.3
78-81	良好	3.0
75-77	良好	2.7
72-74	中等	2.3
68-71	中等	2.0
66-67	中等	1.7
64-65	合格	1.3
60-63	合格	1.0
59-0	不合格	0

出典：『内蒙古農業大学学生手冊』より作成。

学期終了後、教員は二週間以内に成績をつけ、大学に提出する。二週間後に成績を大学のホームページで公開する。大学のホームページやシラバス、成績証明書に成績評価の付け方について情報を掲載している。成績証明書には、課程番号、課程名、単位、試験日、平常点、期末点、総合成績、課程属性（必修／選択）、試験方法、成績は素点で表記している。

現在、内蒙古農業大学は国内の大学と共同の教育プログラム等を持っていない。海外の協定大学と学生交流等を行っている場合、成績の互換は相手校の成績に準じている。なお、国際カリキュラム並びに国際教育プログラムを海外の協定大学と連携し開発する際、一番の障害となる要因は、国内の学生の学力がないことといわれる。

4. 内蒙古財經学院

(1) 大学概要

内蒙古財經学院は 1960 にフフホト市に設立され、現在学部数は 16 の学院/系（学部）があり、教育課程数は、学士レベルは 37、その内、モンゴル語による授業コース 10、修士課程は 5、博士課程は無い。学生総数 15660 人、学部生約 13000 人であり、留学生はない。大学は国際室があるが、交換留学プログラムは無い。また外国語による授業科目はある。使用言語は英語、モンゴル語。授業科目は、英語、旅行、国際貿易などである。

(2) 単位制度

内蒙古財經学院は、二学期制（第一学期 9 月 1 日～1 月中旬、第二学期 3 月 1 日～7 月中旬）を実施している。学士課程標準修業年数 4 年であるが、3～5 年もできる。3 年間で総単位を取得すれば卒業できる。修士課程年数は 3 年である。

卒業に必要な平均的な単位数は、学士課程レベルでは、専攻によって違う。

表 7 内蒙古財經学院専攻別学年標準単位

専攻	標準学制総単位	第一学年	第二学年	第三学年	第四学年
経済管理専攻	170-176	50	50	50	25
理科・工科・法学 文学・国際経済と 貿易・情報管理と 情報システム・旅 行管理・旅行管理 とサービス教育・ 電子商務	180-186	50	55	55	25

出典：内蒙古財經学院『教学指導書』

なお、学士課程レベルでは、卒業に必要な平均的な単位数の必修科目、専門必修選択科目、選択科目の割合は、78：13：9 である。一般的な 1 科目の単位数は 1 単位。単位換算法は、一学期 18 週の講義を受けて 1 単位である。学生の宿題や試験勉強に費やす時間数を含んだ学習時間数(student workload)に基づく換算法である。学士課程と修士課程で単位換算法は同じである。

☆ 財政税務学部財政学専攻の単位制の例

卒業に必要な単位数は 175 単位、必修科目は 136 単位、選択必修科目は 39 単位である。具体的に以下の通りである。

- (1) 共通教養科目 57 単位
- (2) 学部教養科目 29 単位
- (3) 専門科目 34 単位
- (4) 専門選択必修科目 24 単位
- (5) 教養選択科目 15 単位

(6)実践教学と科学研究 16 単位

表 8 財政税務学部財政学専攻のカリキュラム

分類	科目別	科目名	単位	週授業時間学期分配(注)									
				一	二	三	四	五	六	七	八		
				15	18	18	18	18	18	18	4		
必修 科目	共通教養科目	思想道徳修養	2	3									
		法律基礎	2		2								
		マルクス主義基本原理	3		3								
		毛沢東思想概論	2			3							
		鄧小平理論	3				4						
		民族理論と政策	1					2					
		外国語	15	5	5	5	5						
		体育	4	2	2	2	2						
		経済基礎数学	11	5	5	4							
		計算機基礎	6	4	4								
		経済法	3			3							
		概率論	2				3						
	財経写作	3							3				
	小計		57	19	21	17	14	2	3				
	学部教養科目	政治経済学	4	4	2								
		ミクロ経済学	2		3								
		マクロ経済学	3			3							
		財政学	4				4						
		統計学	4					4					
		基礎会計	3			3							
		金融学	3					3					
		国際経済学	3							3			
	計量経済学	3								3			
小計		29	4	5	6	4	7	6					
専門科目	財務会計学	4				4							
	税収経済学	2					2						
	税法	3					3						
	政府予算管理	2					2						
	資産評価	3					3						
	政府と事業単位会計	3							3				
	国際税収	2							2				
	財務管理	3							3				
	国有資産管理	2								2			

		税収計画	2							2	
		納税検査	3							3	
		財税電算化	3							3	
		財政監督管理学	2							2	
	小計		34				4	10	10	10	
専門 選択 科目		公債学	2					2			
		社会保障学	2					2			
		政府購入管理	2					2			
		外国財政制度	2					2			
		コスト会計	2					2			
		税務管理	2							3	
		西方財政理論と実務（バイリンガル による授業）	2							2	
		税務会計	2							2	
		国際金融論	2							2	
		会計電算化	2							2	
		株式経済学	2							2	
		財産権概要	2								2
		資本運営学	2								2
		公務員制度概論	2								2
		公共選択と政府管制	2								2
		証券投資学	2								2
	中国財政史	2								2	
	行政事業財務検査	2								2	
	小計		36					10	13	14	
実践 教学		軍事訓練と軍事理論教 育	2	1	1						
		コンピューター操作	4	3	1						
		レポート	1								
		学年論文	1								
		大学生読書	2								
		卒業実習	2								
		卒業論文	4								
	小計		16								

(注) 数字（一,二,三,四,五,六,七,八）は学期のことを表す。数字(15,18,18,18,18,18,18,4)は一学期ごとの総授業週数。

出典：内蒙古財經学院『教学指導書』より作成

内蒙古財經学院では、学内の他学部が提供する授業科目の履修は可能である。制限はない。国内の他大学から学生が編入学してきた場合、既習済みのその教育プログラムの内容（教育課程、分野等）を認める。国内の大学との間の単位互換は行われていない。

また、ダブルディグリーはあるが、ジョイントディグリープログラムはない。例えば、オーストラリアの大学と協議して、課程を導入し、1～2年は国内で基礎科目を勉強して、3～4年は海外に専門科目を勉強する。その際、相手校の単位を認める。二つの学校が共同に学生に学位を出す。

各科目の単位数は、コースカタログやタイムテーブル上やホームページに掲載されていないが、シラバスに掲載されている。

（3）成績評価制度

内蒙古財經学院では、成績評価は絶対評価を実施している。成績は、平常点10～30%（中間テスト、宿題、論文、出席など）、期末テスト70～90%に基づいて総合評価をする。成績表に5段階（優、良、中、合格、不合格）を記入する。また、GPA制度を導入しており、進学に強く影響するといわれる。

表9 内蒙古財經学院 PA（課程積点）の基準

成績		成績ランク	PA（課程積点）
優	90-100	A	4.0
	85-89.9	A-	3.7
良	82-84.9	B+	3.3
	78-81.9	B	3.0
	75-77.9	B-	2.7
中	72-74.9	C+	2.3
	68-71.9	C	2.0
	66-67.9	C-	1.7
合格	64-65.9	D	1.5
	60-63.9	D-	1.0
不合格	60点以下	F	0

出典：内蒙古財經学院『教学指導書』

内蒙古財經学院では、国内の大学と共同の教育プログラム等を持っていないため、単位互換制度が無い。海外の協定大学と学生交流等を行っている際、成績の互換は、相手校の成績に準じている。なお、海外の協定大学と連携する際、一番の障害となる要因は、両校の授業の接続問題や、内蒙古財經学院の学生の英語力不足といわれる。

5. 内蒙古科技大学

（1）大学概要

内蒙古科技大学は、内蒙古自治区包頭市に所在している。1956年に国家重工業部は包頭鋼鉄工業学校を設立し、その後、包頭工業学校、包頭工学院、包頭鋼鉄学院、2003年に内

蒙古石炭工業学校、包頭鋼鉄学院、包頭医学院、包頭師範学院合併して、現在の内蒙古科技大学となった。現在、学部数は 17 の学院（学部）があり、教育課程数は、学士レベル 66、修士（一級学科 1、二級学科 24）、博士課程は無い。学生総数は 18882 人、その内、学部生は 15684 人、修士課程学生は 486 人である。大学は、交換留学生プログラムや「連合培養プログラム」などを行うために、「国際合作交流処」が設立されている。また、外国語による授業科目を設けている。使用言語は英語。「連合養成プログラム」の 30%の授業は英語を使用している。

（2） 単位制度

内蒙古科技大学は二学期制を実施している。

1) 学生課程レベル

学士課程の標準年数は、4 年（建築学、都市企画専門の学生は 5 年）、また、最短卒業年数について、4 年制の学生は 3 年、5 年制の学生は 4 年、それぞれ最長 8 年まで延長できる。

卒業に必要な平均的単位数は学士課程 220 単位と規定している。学士課程卒業に必要な平均的単位数は必須科目の占める割合は 60%～70%である。修士課程は専門によって規定が違ふ。一般的に 1 科目の単位数は 1 単位。1 単位の換算は、授業 16 週に 1 単位で計算する。

学内の他学部が提供する授業科目の履修は可能である。ただ、文科と理科の間に単位互換はできない制限を設けている。学内の複数の学部で同時に開講されている科目はあるが、ダブルディグリーやジョイントディグリープログラムの一部として開講されている外国語による国際カリキュラムや単独の学位が取得可能な外国語による国際教育プログラムがない。

国内の他大学から学生が編入学してきた場合、既習済みのその教育プログラムの内容(教育課程、分野等に近い場合)と単位互換できる。また、内蒙古科技大学は開講していない科目の場合、国内の大学協定校の単位を認める。

内蒙古科技大学では、ダブルディグリーはあるが、ジョイントディグリープログラムはない。また、清華大学、北京科技大学、東北大学、西安建築科技大学などと交流協定校と提携している。内蒙古科技大学の学生は、内蒙古科技大学で開講していない科目を受講する場合、相手校の単位を認める。その際、制限は設けていない。また、学生は卒業後、内蒙古科技大学の卒業証明書を取得する。

また、外国との「2+2 プログラム」として、現在、アメリカ、カナダ、オーストラリア、イギリス、ドイツ、日本などの大学と協定関係を持っている。学位証明書は、ダブルディグリーの形式で出すが、学位の出し方は、海外の大学に内蒙古科技大学に来てもらって学位を出す形をとっている。

2) 修士課程レベル

内蒙古科技大学では、修士課程の卒業標準年数は 2.5 年～3 年である。授業時間は 1 年前後、修士卒業論文を作成は 1 年半～3 年を規定している。修士課程の科目は、学位科目、必修科目、選択必修科目に分けられる。卒業に必要な平均的単位数は 32 単位と規定している。その科目と単位は、(1)マルクス主義理論は学位科目---4 単位。(2) 外国語科目---6

単位。(3) 教養科目と専門科目は、学位科目と必修科目、選択必修科目三種類に分けられ、学位科目は最小三科目を選択しなければならない、7単位以上、必修科目は6単位以上。また、修士課程の学生は学内の他修士課程が提供する授業科目を履修することができる。

学士課程レベルと修士課程レベルの各科目の単位数は、ホームページ上のコースカタログやタイムテーブル等、シラバス、成績証明書に掲載されている。

(3) 成績評価制度

内蒙古科技大学では、成績評価は絶対評価を実施している。成績評価は、平常点と試験点数による。科目によって平常点の割合は異なるが、一般的に平常点は成績の0~50%で計算することができる。試験は筆記試験と口頭試験の二種類に分けられる。筆記試験の時間設定は120分、口頭試験の時間設定は10~20分である。成績証明書には、試験は素点(100点満点(100%))により、元の成績評価を記録する以外に、優秀(95点)、良好(85点)、中等(75点)、合格(65点)、不合格(55点)の5段階で評価する。また、内蒙古科技大学では、GPA制度を導入している。この制度は学生の奨学金や進学に強く影響する。

さらに、国が実施するコンピューター試験2級、英語専攻の学生は国が実施する「大学英语考試」6級に合格した場合、5単位を取得できる。また、上記の試験科目それぞれ3級と8級に合格した場合、8単位を取得できる。非英語専門の学生は英語試験を受けた場合、成績と単位は以下の表で計算する。

表 10 内蒙古科技「大学英语考試」得点と単位基準

試験点数	4級合格者単位	6級合格者単位
426-496	3	6
497-567	4	7
568-638	5	8
639-710	6	9

出典：『内蒙古科技大学学生手冊』

表 11 内蒙古科技大学文化体育活动参加者奨励単位基準

	第一位	第二位	第三位	第四位	第五位	第六位	优秀賞
自治区レベル	10	7	5	4	3	2	2
市・学校レベル	7	5	4	3	2	1	1
学部レベル	5	4	3	2	1	1	1

出典：『内蒙古科技大学学生手冊』

また、修士課程レベルの場合は、成績評価については、試験による評価方法を実施している。成績は、5段階で記入する。即ち、優(90-100)、良(80-89)、中(70-79)、合格(60-69)、不合格(59以下)。

なお、教員は学期終了後、2週間以内に成績をつけ、大学に提出する、また、期限まで

に提出しない場合は、「教育事故」と判断された場合、警告、ボーナス中止、免職など処罰が行う。成績評価の制度は、学士課程と修士・博士課程では同じである。

上記の通り、内蒙古科技大学は、国内の大学と共同の教育プログラム等を持っており、成績相手校の成績に準じている。また、海外の協定大学と学生交流等を行っている場合も同様、成績の互換は相手校の成績に準じている。なお、中外合作弁学プログラムに関して、内蒙古科技大学の場合は、一番の障害となる要因については、①両校の課程の接続問題、②国内と外国の学期制度の違い、③教員の問題（例えば、教員が急遽授業担当できなくなる場合）、④海外の大学の積極性問題などが挙げられる。

注

¹ 「大学英語考試」は、英訳が CET (College English Test) である。CET は 1987 年から実施されている全国統一の英語能力試験であり、教育部（日本の文部科学省に相当）の高等教育司が主管し、「全国大学英語 4・6 級考試委員會」に委託して実施されている。4 級試験と 6 級試験の 2 種類があり、CET-4 あるいは CET-6 と表記する。CET-4 より CET-6 はレベルが高い。試験は 1989 年以降、1 月と 6 月の年 2 回実施される。試験内容は聴解、読解、総合運用力、短文作成である。（<http://members2.jcom.home.ne.jp> により）

参考文献

- 内蒙古科技大学 (2008) 『学生手冊』 [2010 年 3 月 2 日～5 日現地調査収集資料]
内蒙古科技大学 (2010) 「内蒙古科技大学ホームページ」 (<http://www.imust.cn/>)
[アクセス日：2010 年 3 月 10 日]
内蒙古財經学院 (2005) 『教学指導書』 内蒙古教育出版社 [2010 年 3 月 2 日～5 日現地調査収集資料]
内蒙古財經学院 (2010) 「内蒙古財經学院ホームページ」 (<http://www.imfec.edu.cn/>)
[アクセス日：2010 年 3 月 8 日]
内蒙古師範大学 (1998) 『質量保障原則・要素及基準』 [2010 年 3 月 2 日～5 日現地調査収集資料]
内蒙古師範大学 (2009) 『2010 年攻読碩士学位研究生招生專業目錄』 [2010 年 3 月 2 日～5 日現地調査収集資料]
内蒙古師範大学 (2004) 『教学管理文献彙編』 [2010 年 3 月 2 日～5 日現地調査収集資料]
内蒙古師範大学 (2010) 「内蒙古師範大学ホームページ」 (<http://www.imnu.edu.cn/>)
[アクセス日：2010 年 3 月 9 日]
内蒙古師範大学研究生院 (2009) 『内蒙古師範大学学位與研究生教育概況』 [2010 年 3 月 2 日～5 日現地調査収集資料]
内蒙古大学 (2009) 『内蒙古大学紹介』 [2010 年 3 月 2 日～5 日現地調査収集資料]
内蒙古大学 (2010) 「内蒙古大学ホームページ」 (<http://www.imu.edu.cn/>) [アクセス日：2010 年 3 月 8 日]
内蒙古農業大学 (2009) 『学生手冊』 [2010 年 3 月 2 日～5 日現地調査収集資料]
内蒙古農業大学 (2010) 「内蒙古農業大学ホームページ」 (<http://www.imau.edu.cn/>)
[アクセス日：2010 年 3 月 9 日]